

## 藤枝中の生徒が医療従事者へメッセージカードを届けました！

10月27日(水)に静岡県中部保健所で、藤枝中学校の代表生徒が感謝のメッセージカードを届けました。新型コロナウイルス感染症の拡大により校内の活動が制限される中で、生徒会・福祉専門委員会が自分たちにできることを考えて始まった取り組みです。



昨年度は、医療従事者へメッセージと寄付金を市立病院へ届けました。今回は、静岡県中部保健所の医療従事者へメッセージカードを福祉専門委員会20名とボランティアの生徒で作成しました。感謝や応援の気持ちを表すとともに、感染症対策について自分たちの決意を記しています。

藤枝中学校の小林校長からは、「藤枝中学校では、生徒会福祉専門委員会が、新型コロナウイルス感染症拡大の中で、生徒が自発的にできる取り組みを考えてきました。自分たち以上に不安や恐怖と戦っている皆様に感謝のメッセージを送りたいと、今回保健所への感謝のメッセージを送ることとなりました。」

福祉専門委員会委員長の伊久美さんからは、「少しでも力になれるようにと考えてメッセージを送ることにしました。いつもありがとうございます。」と今回の取組の経緯と保健所の方々への感謝の気持ちを述べました。

岩間真人 静岡県中部保健所長からは、メッセージへの御礼の言葉とともに、藤枝中学校へ感謝状が贈られました。



藤枝中学校の生徒たちは最後に保健所内を見学して、保健所での仕事について理解を深めました。

